

加須市内の交通事故発生状況

交通事故発生状況（1月1日から9月30日まで）

人身事故の件数が増加しています。また、交通死亡事故も9月末時点で2件発生しています。

	人身事故①		物件事故 ②	合計 ①+②
	死亡者数	負傷者数		
令和3年	199件	2人	250人	1, 482件
令和2年	170件	2人	218人	1, 511件
増 減	+29件	0人	+32人	-29件
				0件

【加須警察署調べ】

交通死亡事故概要

令和3年中発生した交通死亡事故は、2件とも夕暮れ時に発生しています。
 横断歩道は歩行者が優先です。車は横断歩道を渡ろうとしている歩行者の通行を妨げないように一時停止を必ずしましょう。
 また、歩行者及び自転車の方は反射材を着用しましょう。

【令和3年】

	日付	時間	場所	事故当時者	
①	2/21 (日)	18:00	国道122号 (戸崎地内)	大型自動二輪車 (男性29歳)	対 歩行者 (男性66歳【死亡】)
②	3/17 (水)	17:15	県道北根菖蒲線 (中種足地内)	軽乗用車 (女性60歳)	対 自転車 (男性75歳【死亡】)

【令和2年】

	日付	時間	場所	事故当時者	
①	2/7 (金)	8:15	国道125号 (新井新田地内)	大型貨物自動車 (男性43歳)	対 自転車 (女性16歳【死亡】)
②	5/12 (火)	23:09	県道加須菖蒲線 (下高柳地内)	原付バイク (男性51歳【死亡】)	一 —

交通事故防止のポイント



早めのライト点灯・ハイビームの活用

- ◇ 交通事故は、夕暮れ時から夜間の時間帯に多く発生する傾向があります。夕暮れ時は早めのライト点灯を心掛けましょう。
- ◇ 道路を横断する歩行者を早期に発見するため、先行車や対向車がない時は、ハイビームを適切に使用しましょう。



反射材の着用

- ◇ 夕暮れ時や夜間は周囲が見えにくくなります。車のライトがついていても、運転者から歩行者が見えているとは限りません。運転者に気付いてもらうために、外出時には、反射材を身に付け、明るく目立つ色の衣服を着用するようにし、自分を目立たせましょう。
- ◇ 反射材を着用している歩行者は着用していない歩行者よりも2倍以上手前で発見できると言われています。反射材の着用で自分の命を守りましょう。



歩行者の保護

- ◇ 横断歩道は歩行者が優先です。車は横断歩道を渡ろうとしている歩行者の通行を妨げないように一時停止を必ずしましょう。
- ◇ 交差点で曲がる際には、ハンドルを切る前に減速し、左右をしっかりと見て広い視野で歩行者を目視で確認しましょう。

